



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号  
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2017年2月24日

報道関係 各位

## 「氷都釧路」を応援します 2016年度寄付金贈呈式 釧路市スポーツ振興基金へ寄付

— 地域の皆さまとともに取り組む釧路市のまちづくりを応援 —

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行)は、釧路市との「市民とともに進めるまちづくりに関する基本協定」(以下、協定)にもとづき、「釧路スケート応援自動販売機」(以下、応援自販機)における2016年度分の売上の一部、508,215円を、釧路市スポーツ振興基金へ寄付いたします。

当社は、「氷都」と名高い釧路市の個性豊かなまちづくりを応援するため、2010年6月に協定を締結し、これに基づく事業として、「氷都釧路」のシンボルスポーツであるスケート競技を通じて、地域の子どもの豊かな心や健やかな体を育むとともに、地域全体で子どもたちの成長を応援することを目的としています。

釧路市内に設置している対象の応援自販機116台(2016年12月末現在)の売上1本ごとに1円を、当社から釧路市教育委員会を通じて釧路市スポーツ振興基金に寄付いたします。なお、2010年から継続している寄付額の累計は3,147,258円となります。

寄付金は、釧路市における様々なスケート競技(スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケーなど)のさらなる活性化に利用されます。自販機を活用した取組みは、誰もが日常的に募金に参加できるシステムであり、「氷都釧路」の更なる盛り上げを応援していきます。

つきましては、以下の通り2016年度寄付金贈呈式を実施いたしますので、ご多忙の折とは存じますが取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

### ■2016年度 釧路市スポーツ振興基金寄付金贈呈式

- 開催日時 : 2017年2月28日(火) 15時00分~15時30分
- 開催場所 : 釧路市役所 2階市長応接会議室(釧路市黒金町7丁目5番地)
- 出席者 : 釧路市長 蝦名 大也 様  
当社 営業統括本部 第二本部 副本部長 福井 誠
- 寄付金額 : 508,215円
- 対象期間 : 2016年1月~12月
- 対象台数 : 116台

以上

【ご参考】

■「市民とともに進めるまちづくりに関する基本協定」について

2010年6月、釧路市と当社は、「それぞれが持つ、資源等の有効活用に努めながら、連携と協力を進めることにより、市民協働の推進を図り、「市民の誰もが希望や誇り、住む喜びを感じることができるまち」、「多くの人々が訪れる魅力あるまち」を共に創ることを目指し、協定を締結いたしました。具体的な取り組み例は、以下の通りです。

- 電光掲示板付き自動販売機を用いた、地域情報配信事業
- 災害時における飲料物資の提供、及び災害対応型自動販売機内在庫の商品の無償提供
- 「釧路スケート応援自動販売機」の展開
- 小学生向け職業体験事業「くしろキッズタウン」の開催（2012年より）
- その他、市民協働に主旨に添い釧路のまちづくりを盛り上げる事業の実施

また、当社釧路事業所では、子どもたちの通学路の見守りボランティアを毎日継続して実施しております。

※写真左：「氷都釧路」応援自動販売機

※写真中央：釧路事業所での通学路見守りボランティアのようす

※写真右：「くしろキッズタウン」での職業体験のようす（コカ・コーラカフェ）



■「釧路スケート応援自動販売機」の寄付金推移

2010年	…235,915円	
2011年	…450,836円	
2012年	…460,987円	
2013年	…483,555円	
2014年	…502,194円	
2015年	…505,556円	
2016年	…508,215円	計…3,147,258円

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーポリング株式会社 広報・CSR推進部 担当：竹内

TEL 011-888-2091